

平成 26 年度 第 24 回全国女性建築士連絡協議会に参加して

報告者：高野栄子

2 月 27 日 28 日と 2 日間に渡り、今年度の全建女に参加しました。私は初めての参加でしたが、とても貴重で有意義な体験させていただきありがとうございました。

27 日は 11 時から委員長会議に出席しました。日本中から集まった委員長が一堂に会して各ブロックの運営委員長が各県の活動を簡単に紹介されました。他県での活動の内容は、今後の岐阜での活動にも大変参考になる興味深いものでした。他に来年度の会議日程や再来年度の開催場所について協議されました。

・平成 27 年度 全国女性建築士連絡協議会 平成 27 年 9 月 25 日（金）26 日（土）

東京都 国立オリンピック記念青少年総合センターにて開催

・平成 28 年度 平成 28 年 7 月 奈良市にて開催予定

参加されたい方はぜひ予定に入れておいてください。

午後からは基調講演や事業報告、活動発表、被災地における現状報告と取り組みの発表がありました。被災地における建築士の取り組みは各県ともその深刻さが伝わり、約 4 年近くたっても仮設住宅で不自由な暮らしをされている現実を実感しました。



28 日は分科会でした。私は始めてなので E 分科会「景観まちづくり」に参加しました。E 分科会では宮崎県日向市のまちづくりと京都の修徳地区のまちづくりが発表されました。日向市は中心市街地の整備事業に伴う新しい景観を作る活動で、京都の修徳地区は古い町並みを守る活動でしたが、どちらも住民のコミュニティーの大切さを語ってみえました。まだまだ勉強不足でよくわからない私ですが、今回の参加をひとつの知識と経験として大切にしたいと思いました。

